

## 山口萩支部の活動

### 1 椿まつり（3月15・29日）

萩市の北側に在る虎が崎と呼ばれる小さな岬が日本海に面して出ています。その山の麓には、約3万本からの原生椿が冬の終わりを告げ春に向かって見事に咲き誇っています。又山頂には、世界一小さな火山（笠山）があります。10mぐらい下ると小さな噴火口がいっぱいに口を開いた休火山です。その周辺は椿花が終わる頃には桜が一面に春を告げています。このような野趣向の中で日本海を一望に眺めての一服はお客様からは、毎年絶賛を受けています。

椿の木を床に見立ててのお道具仕立て



### 2 NHKBSプレミアム「新日本風土記 萩・津和野」の撮影協力

萩の精神文化、（萩焼と茶会、その他の風景）というテーマで撮影が行われました。撮影は市内の楫取素彦旧宅茶室で、午前9時から始まり終了は午後5時という長時間に及び、萩松籟会社中が終日協力しました。

放送日：6月12日（金）午後9時～9時58分

（再放送：6月19日（金）午前8時～8時58分



### 3 萩大茶会 (5月3～4日)

小堀遠州流引き受け茶室 : 「<sup>はなのえ</sup>花江茶亭」 萩城址有形文化財

花の江茶亭は、安政（1854）の初め藩主が造った茶室です。幕末の多事多難の折この茶室で藩主は、家臣達と茶事に託して時勢を論じ、国事を画策した処です。建物は、木造入母屋造り茅葺き平屋で本床と脇床がついた四畳半の茶室と、三畳の水屋そして瓦葺平屋の控えの間に在ります。

二日間で700人の入席があり盛会でした



唯一の中学一年男子